

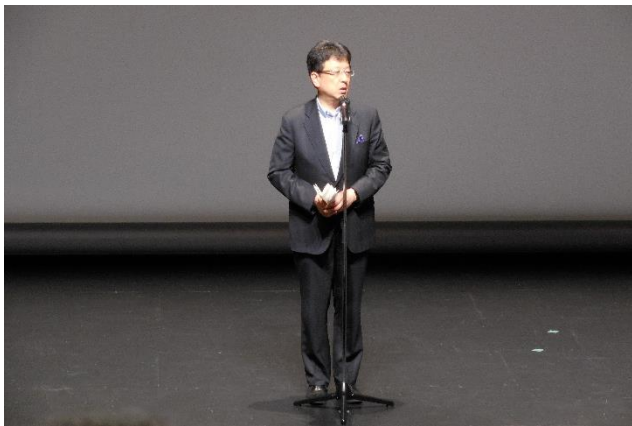
熊本市都市政策研究所開設 10 周年記念 第 35 回講演会

熊本の都市政策・喫緊の課題に迫る 政策間連携で拓く公共交通新時代

日時：令和 5 年（2023 年）7 月 25 日（火）14：00～16：30 会場：熊本市熊本城ホール シビックホール

市長挨拶

熊本市長 大西 一史



皆さんこんにちは。ご紹介いただきました熊本市長の
大西でございます。

今日は、熊本市都市政策研究所開設 10 周年記念第 35 回
講演会ということでご案内しましたところ、多くの方に御
出席いただきまして誠にありがとうございます。

今日は、国土交通省九州地方整備局の笠井企画部長様の
基調講演をはじめ、パネルディスカッションには、たくさん
の皆様にご登壇をいただく予定としております。

どうぞよろしくお願いいたします。

都市政策研究所の開設 10 周年ということでもあります。

ちょうど政令指定都市に移行するときに、都市政策研究
所が設置され、それからもう 10 年以上の月日が経ったわけ
であります。

ここで様々な政策課題を含めた研究を行い、また研究成
果も発表をしてきたところでございます。

10 年の節目ということで、こういう学術的なアプローチ
で、また、いろいろな形で政策の評価・検証を行っていくと
いうことは熊本市政の発展にとっても非常に大きなことと
つながっていると思います。

今日は、政策間連携の重要性について、まず、笠井企画部
長様からご講演をいただきまして、そして、少子高齢化であ
りますとか、自治体を取り巻く様々な課題が非常に、多岐に
わたっておりますので、こうしたことについて、政策間連携
の重要性とともに、「政策間連携で拓く公共交通新時代」と
いうテーマで、パネルディスカッションを行うこととして

おります。

今日は、市民の皆様もご参加でございますけれども、是非
多くの皆様方に、公共交通を使っただきたいとの思い
で一生懸命に取り組んでおります。

今日、新聞紙上でも、中心地域のバスについては、例えば
運賃を 180 円均一にしようとか、様々な議論がなされてい
るわけですが、政策間連携を深めながら、どういう課
題解決ができるのかということ、皆様とともに考える、そ
ういう 1 日にさせていただけたらと思っております。

本当にお忙しい中こうしてお集まりいただきまして、あ
りがとうございました。

どうか、今日は、よろしくお願い申し上げます。